2026-27 年度 RLI 委員会方針

次期 RLI 委員会 委員長 町田 晃（郡山南ロータリークラブ）

当地区の RLI は 2018-19 年度に開始され、2026-27 年度には第 9 期を迎えます。私自身、委員長として二期目を務めさせていただくこととなりました。

今期は、地区認定ファシリテーター制度を導入し、RLI 運営とファシリテーターそれぞれの責務を明確化いたしました。その結果、参加者数の確保、プログラムの質の向上、運営体制の整備において、一定の成果と手応えを得ることができました。一方で、特定のメンバーに負担が集中するという課題が顕在化いたしました。

「Training から Learning へ」と変換する流れの中、参加型ディスカッション方式のセミナーが、RLI の定常プログラムに加え、クラブ活性化ワークショップ、地区会員増強セミナー、IM など、さまざまな場面で活用されており、ファシリテーターの重要性はますます高まっております。

こうした背景を踏まえ、次年度の重点課題として、「ファシリテーターの増強（人数および質の向上）」を掲げます。あわせて、参加が少ない分区・クラブへの働きかけを強化し、RLI の裾野をさらに広げてまいります。

ファシリテーター育成においては、今期、RLI 日本支部地区支援チームリーダーである高野孫左ヱ門様をお招きし、ファシリテーション研修会を開催いたしました。次年度も、この貴重な学びを継続しつつ、より実践的なトレーニングを企画し、経験豊富なファシリテーターにおいても、さらなる質の向上を図ってまいります。

最終的には、RLI 委員会にとどまらず、各分区・各クラブにおいてファシリテーターを育成し、クラブや分区単位でラーニング方式の研修が自律的に実施される状態を目指します。

受講者からは「受講して良かった」「もっと早く受講すれば良かった」といった声が多く寄せられております。一方で、「経験の浅い会員にはまだ早い」「ベテランは学ぶ必要がない」といった誤解やご意見も依然として見受けられます。しかし、新会員であっても RLI に参加することで短期間に大きく成長することが可能であり、ベテランにとっても、さらなる気づきを得て、より尊敬されるロータリアンとなる機会となります。

RLI は、すべてのロータリアンにとっての「新たな気づきの場」です。ぜひ多くの皆様にご参加いただきたく、お願い申し上げます。

2026-27 年度 RLI 開催予定

PARTⅠ：	2026 年 8 月 23 日（日） ユラックス熱海
PARTⅡ：	2026 年 11 月 14 日（土） ユラックス熱海
PARTⅢ：	2027 年 2 月 27 日（土） 南東北卸センター
卒後コース：	2027 年 4 月 3 日（土） 会場未定

このほか、ファシリテーター体験コースおよびファシリテーター強化コースの開催も予定しております。ぜひ多くの皆様にファシリテーターにも挑戦していただきたいと考えております。

ファシリテーションスキルは、ロータリー活動にとどまらず、さまざまな場面で活用できる重要な能力です。
共に学び、共に成長する RLI を築いてまいりましょう。